



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年11月8日

上場会社名 株式会社キッズスター 上場取引所 東
コード番号 248A URL <https://www.kidsstar.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 平田 全広
問合せ先責任者（役職名） 取締役（氏名） 細田 正志（TEL）03(6805)5625
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満切捨て）

1. 2024年12月期第3四半期の業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	647	—	106	—	105	—	59	—
2023年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	32.78	30.99
2023年12月期第3四半期	—	—

（注）1. 当社は、2023年12月期第3四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、2023年12月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2024年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

2. 2024年9月26日付で東京証券取引所グロース市場に株式を上場したため、2024年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2024年12月期第3四半期会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	2,489	2,125	85.3
2023年12月期	772	416	53.8

（参考）自己資本 2024年12月期第3四半期 2,123百万円 2023年12月期 414百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	898	17.5	170	7.7	163	5.2	108	△0.9	54.76

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年12月期3Q	2,500,000株	2023年12月期	1,800,000株
2024年12月期3Q	—株	2023年12月期	—株
2024年12月期3Q	1,815,328株	2023年12月期3Q	—株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 当社は、2023年12月期第3四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、2023年12月期第3四半期の期中平均株式数（四半期累計）を記載しておりません。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、「子どもの夢中を育て、応援する」をミッションに掲げ、ファミリー向け社会体験アプリ「ごっこランド」の開発・運営及びファミリー向けデジタルコンテンツの企画・開発支援をしております。

当第3四半期累計期間(2024年1月～9月)における「ごっこランド」の運営状況は、2024年8月に累計ダウンロード数が700万を突破いたしました。累計ダウンロード数の増加は、「ごっこランド」の媒体価値の向上を示すものと考えております。出店数は、同累計期間末において78店となりました。当第4四半期会計期間(2024年10月～12月)におきましては、新規出店が相次ぎ、当期末である2024年12月末時点の出店数は88店を見込み、計画通りに進捗しております。

また、本年7月より「ごっこランド」のリアル版である「ごっこランドEXPO」を開始いたしました。「ごっこランドEXPO」は、大規模なモールや商業施設におけるファミリー向けイベントであり、アプリで慣れ親しんだ世界観を、全国各地で体験できる場所となります。ひと目で「ごっこランド」と感じられる装飾を施した会場で、子どもたちが楽しみながら学べる企業協賛ワークショップの開催、クイズラリー及びフォトスポット等を提供しております。これにより「ごっこランド」の出店企業は、アプリのみならず、リアルな世界において、自社サービスや商品とのタッチポイントと良質な原体験を創出することができ、更なるファン作りに繋がるのが可能になるものと考えております。当第3四半期会計期間(2024年7月～9月)では、全4回(計8日間)の開催を行い、約1万人の参加者数を記録しており、多くのファミリーから高い評価をいただいております。

「ごっこランド」の海外版である「Gokko World」におきましては、アジア向けに展開するにあたり、2023年8月に、第一弾として、ベトナム版の配信を開始し、1年1ヶ月後の2024年9月に累計ダウンロード数が100万を突破いたしました。日本国内と同様に、ユーザーは無料で利用できること、かつ、企業からの協賛とするビジネスモデルを強みに、今後、子ども世代の人口増加が期待され、経済成長により潜在顧客となり得る企業の増加が大いに期待されるアジアを中心に、「ごっこランド」の海外展開を行ってまいります。また、上述のとおり、累計ダウンロード数が100万を突破し、「Gokko World」が実生活に浸透してきていることから、日系企業及び現地企業を含めた出店企業の獲得に注力してまいります。なお、国内版「ごっこランド」に出店中の日系食品メーカーの「Gokko World」への出店が決定しております。

加えて、他企業との共同した取組みである事業開発支援・サービスデザインにつきましては、トヨタ自動車株式会社と当社の間における共同開発の取組みが進行し、当第3四半期会計期間(2024年7月～9月)に売上高を計上いたしました。同社との共同開発は継続しており、第4四半期会計期間(2024年10月～12月)におきましては、本取組みによるアプリのリリースを予定しております。

これらの結果、当第3四半期累計期間の売上高は647,738千円、営業利益は106,035千円、経常利益は105,028千円、四半期純利益は59,503千円となりました。第4四半期においては、上述のとおり、「ごっこランド」の新規出店数の増加及び事業開発支援・サービスデザインにて共同開発中のアプリのリリースを見込んでおり、通期計画の達成に向けて堅調に推移しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は2,226,113千円となり、前事業年度末に比べて1,661,254千円増加しました。これは主に、現金及び預金が1,664,311千円増加したことによるものです。

固定資産は248,867千円となり、前事業年度末に比べて41,720千円増加しました。これは主に、ソフトウェア仮勘定が39,327千円、ソフトウェアが4,744千円増加したことによるものです。

繰延資産は、株式交付費を14,344千円計上いたしました。

これらの結果、総資産は2,489,325千円となり、前事業年度末に比べて1,717,319千円増加しました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は361,617千円となり、前事業年度末に比べて8,636千円増加しました。これは主に、前受収益が40,033千円増加した一方で、未払法人税等が18,437千円、その他が13,513千円減少したことによるものです。

固定負債を2,080千円計上した結果、総負債は363,698千円となり、前事業年度末に比べて8,638千円増加しました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は2,125,627千円となり、前事業年度末に比べて1,708,680千円増加しました。これは主に、東京証券取引所グロース市場への上場に伴う公募増資による資本金の増加824,600千円及び資本準備金の増加824,600千円、当第3四半期累計期間において四半期純利益の計上により利益剰余金が59,503千円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は85.3%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年9月26日付「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」にて公表した内容から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	497,422	2,161,734
売掛金及び契約資産	45,500	43,928
仕掛品	—	2,595
その他	21,935	17,855
流動資産合計	564,858	2,226,113
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,068	2,068
減価償却累計額	△646	△775
建物(純額)	1,422	1,292
工具、器具及び備品	3,631	3,631
減価償却累計額	△3,631	△3,631
工具、器具及び備品(純額)	0	0
有形固定資産合計	1,422	1,292
無形固定資産		
ソフトウェア	137,012	141,757
ソフトウェア仮勘定	19,202	58,529
無形固定資産合計	156,215	200,287
投資その他の資産		
繰延税金資産	41,616	36,949
その他	7,893	10,338
投資その他の資産合計	49,509	47,287
固定資産合計	207,147	248,867
繰延資産		
株式交付費	—	14,344
繰延資産合計	—	14,344
資産合計	772,006	2,489,325

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	13,125	13,678
前受収益	248,605	288,639
未払法人税等	34,178	15,740
その他	57,072	43,558
流動負債合計	352,981	361,617
固定負債		
資産除去債務	2,078	2,080
固定負債合計	2,078	2,080
負債合計	355,059	363,698
純資産の部		
株主資本		
資本金	90,000	914,600
資本剰余金	90,000	914,600
利益剰余金	234,970	294,473
株主資本合計	414,970	2,123,673
新株予約権	1,976	1,953
純資産合計	416,946	2,125,627
負債純資産合計	772,006	2,489,325

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 2024年 1月 1日 至 2024年 9月30日)
売上高	647,738
売上原価	247,534
売上総利益	400,203
販売費及び一般管理費	294,168
営業利益	106,035
営業外収益	
受取利息	52
キャッシュバック収入	463
その他	23
営業外収益合計	540
営業外費用	
上場関連費用	1,090
株式交付費	409
為替差損	18
その他	28
営業外費用合計	1,547
経常利益	105,028
特別利益	
新株予約権戻入益	23
特別利益合計	23
特別損失	
固定資産除却損	3,681
特別損失合計	3,681
税引前四半期純利益	101,370
法人税、住民税及び事業税	37,199
法人税等調整額	4,667
法人税等合計	41,866
四半期純利益	59,503

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年9月26日に東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この上場にあたり2024年9月25日を払込期日とする公募増資（ブックビルディング方式による募集）による新株式700,000株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ824,600千円増加しております。

これらの結果、当第3四半期会計期間末において資本金が914,600千円、資本剰余金が914,600千円となっております。

(セグメント情報等の注記)

当社は、インターネットメディア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	当第3四半期累計期間 (自 2024年 1月 1日 至 2024年 9月30日)
減価償却費	80,144 千円